政府は非核三原則を守れ！

核兵器を日本に持ち込ませることは

絶対にダメ！



持ち込ませず を邪魔もの扱いする高市首相

高市首相は10月14日の衆院予算委員会で、年末に予定する安保3文書改定に関わって、緊急時に核兵器の持ち込みを例外的に認めることを念頭に、「非核三原則（核兵器を、持たず、作らず、持ち込ませず）」の「持ち込ませず」について「検討の余地がある」と発言しました。

高市首相は自身の著書で「持ち込ませずは邪魔」と主張しています。また歴代政権が非核三原則を国是としてきたことを無視し、「政策上の方針」と説明しています。

非核三原則 を堅持した平和外交こそ必要

独立系シンクタンクの「新外交イニシアティブ」が10月14日、安保3文書改定に向けた提言を発表しました。提言では、「『どう戦うか』ではなく『いかに戦争を回避するか』の視点を持った外交を目指すべき」とし、軍事力頼みの政府の外交姿勢からの転換を主張しています。

非核三原則の「持ち込ませず」を見直そうとしている件については、日本に核が持ち込まれれば「核を含む攻撃を誘発する危険がある」と指摘し、非核三原則の見直しは「唯一の戦争被爆国として核廃絶を主導する立場を揺るがす」と批判しています。

世界に1万2000発もの核弾頭があり、実際に使用される可能性が高まっています。非核三原則を堅持した平和外交こそ、世界が日本に期待することです。

生ジャガイモ

アメリカから輸入する必要、まったくなし

政府は米国産の生ジャガイモの輸入を解禁しようとしています。ジャガイモは国内で自給でき、わざわざアメリカから輸入する必要は全くありません。また、国内では認められていない除草剤や、人体への悪影響が懸念される殺虫剤が使用されているなど問題だらけです。北海道では60を超す自治体で「輸入解禁反対」の意見書が採択されています。

政府は国内の農産業育成よりもアメリカの要請を優先しています。生ジャガイモの輸入解禁をやめさせ、安全安心な国産のジャガイモを守りましょう。

kyodo-center.jp